

## 草の根・人間の安全保障無償資金協力

### 「ゾンバ県ウモジ地域中等学校拡張計画」署名式

2014年9月10日



左から：被供与団体代表アンガス・ゲイスフォード、西岡大使

2014年9月10日、西岡周一郎大使とアンガス・ゲイスフォード、アクエイド・ライフライン・マラウイ代表は「ゾンバ県ウモジ地域中等学校拡張計画」に関する贈与契約を締結しました。この支援は、草の根・人間の安全保障無償資金協力を通じて、理科実験室、図書館及び管理諸室の建設と教室各家具及び実験器具の調達に対して110,084米ドルを供与するものです。

理科教科の向上は、新しいものを開発するための革新的な精神を持ち合わせた優れた人材を輩出することが可能になります。経済促進に向けた付加価値商品の開発に寄与するなど、革新的な社会を築くことで農業依存するマラウイ経済に役立つことができます。西岡大使は、マラウイ政府の様々なプロジェクトを取り入れ、理科教科の指導と学習促進のためにイニシアチブを取る姿勢を賞賛しました。

また、ウモジ小学校を卒業した生徒たちが中等教育にアクセスできるようウモジ地域中等学校設立の支援を行ったアクエイド・ライフライン・マラウイを賞賛しました。本案件完了後には、約200名の生徒が理科実験室や図書室を利用できるようになります。この支援を通じて西岡大使は、ウモジ地域中等学校の生徒達が高等教育へ進学でき、修了できることを願っています。